

2019年2月14日

各位

会社名 NISSHA 株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木順也
(コード番号 7915 東証第1部)
問合せ先 取締役専務執行役員 兼 最高財務責任者 西原勇人
(TEL. 075-811-8111)

当社株式の大規模買付行為に関する対応方針(買収防衛策)の非継続(廃止)について

当社は、企業価値および株主のみなさまの共同の利益のより一層の確保・向上を目的として、「当社株式の大規模買付行為に関する対応方針(買収防衛策)」(以下、「本プラン」といいます。)を導入しておりますが、本プランは2019年3月22日開催予定の定時株主総会(以下、「本定時株主総会」といいます。)の終結の時に有効期間が満了します。

当社は、本日開催の取締役会(以下、「本取締役会」といいます。)において、本定時株主総会終結の時をもって本プランを継続しないことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は創業以来、経営者の強いリーダーシップのもと経営環境の変化に的確に対応した戦略を展開し、事業領域の進化・拡大による成長を実現してきました。一方、経営の透明性・公正性の観点からコーポレートガバナンスを重要な経営課題の一つと位置付け、社外取締役の積極的な登用や多様性を重視した取締役の選任などによる取締役会の活性化、取締役会の諮問機関である指名・報酬委員会の設置と充実などを通じて、その向上に取り組んでいます。

現在、当社グループは事業ポートフォリオの組み換え・最適化による成長を骨子とする第6次中期経営計画(3カ年)を運用しています。主力のコンシューマー・エレクトロニクス(IT)に加え、自動車、医療機器、高機能パッケージ資材を重点市場と定め、バランスの取れた事業基盤の構築を図り、グローバルベースの成長戦略の実践による企業価値の向上を目指しています。当社は中期経営計画が目指す姿とその進捗について広く情報発信するとともに、国内外の機関投資家をはじめとする株主のみなさまとの対話を重ね、経営にフィードバックすることを重視しています。

当社は引き続きコーポレートガバナンスの充実・強化に取り組み、中期経営計画を着実に実践することが、当社の企業価値・株主のみなさまの共同の利益の向上に資するものと考えています。

本取締役会における本プランの非継続(廃止)の決議は、当社のこうした基本的な考え方に加え、買収防衛策を巡る近時の動向やコーポレートガバナンス・コードの改訂などを踏まえ多面的な議論を重ね決定に至ったものです。

なお、当社は、本プラン廃止後も、当社株式の大規模買付行為を行おうとする者に対しては、大規模買付行為の是非を株主のみなさまが適切に判断するために、必要かつ十分な情報の提供を求め、併せて当社取締役会の意見等を開示し、株主のみなさまの検討のための時間と情報の確保に努める等、金融商品取引法、会社法およびその他関係法令を踏まえながら、適切な措置を講じるとともに、引き続き企業価値・株主のみなさまの共同の利益のより一層の確保・向上に努めてまいります。

以 上